

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の活用状況

(単位:千円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
1	庁舎等の安全・安心確保事業	新型コロナウイルス感染防止のため、庁舎等の窓口に消毒液等を設置する。	277	277	277		R3.4	R4.3	本庁、支所等の感染症予防対策を図り、各施設の利用者や職員などの感染リスクの低減につながった。 【対象施設:17施設】	
2	職員のテレワーク実施事業	新型コロナウイルス感染防止のため、外出自粛や3密に配慮した市役所のテレワーク体制を確保する。	24,863	24,863	24,863		R3.4	R4.3	テレワークシステムを50台追加し、パンデミックによる外出自粛や3密に配慮した市役所のテレワーク体制を確保し、職員の接触機会を低減し、感染リスクの低減につながった。	
3	生活路線の安全・安心確保事業	通学・通勤者や高齢者等の交通手段である路線バス・お太助ワゴン・市町村運営有償運送に消毒液を設置し、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じる。	40	40	40		R3.4	R4.3	路線バスやデマンド交通へ、消毒液の設置など感染症予防対策を講じ、利用者や運転手への感染リスクの低減につながった。 【対象車両:18台】	
4	JR乗車券類販売支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、JRの利用者が減少したことで収入が減少しているJRの乗車券類販売業務を行っている事業者に対し、継続的な経営を行うための支援を行う。	1,200	1,200	1,200		R3.4	R4.3	JRの乗車券販売窓口を運営する事業者の支援したことで、JR利用者に対する窓口サービスを維持することができた。 【対象事業者:1事業者】	
5	受付予約システム	新型コロナウイルス感染防止のため、窓口受付の混雑を分散し、3密に配慮した受付予約システムを運用する。	116	116	116		R3.4	R4.3	来庁者が窓口カウンター等で順番待ちすることことなく、窓口混雑の解消を図るとともに、来庁者や職員への感染リスクの低減につながった。	

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
6	公立保育所感染症 対策事業	公立保育所に、哺乳瓶殺菌庫や紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じる。	5,472	5,472	5,472		R3.5	R4.3	公立保育所に、哺乳瓶殺菌庫や紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、施設での感染拡大防止と保護者にとっても安心して子どもを預けられる環境の継続を図った。 【対象施設:6施設】	
7	私立保育所等感染症 対策事業	市内の私立保育所等に新型コロナウイルス感染症の予防のための備品購入に対する補助金を交付する。	9,321	9,321	9,321		R3.6	R4.2	市内の私立保育所等に、感染症の予防のための備品購入を支援することにより、施設での感染拡大防止と保護者にとっても安心して子どもを預けられる環境の継続を図った。 【対象施設:8施設】	
8	放課後児童クラブ 感染症対策事業	放課後児童クラブに、紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じる。	2,545	2,545	2,545		R3.7	R4.1	放課後児童クラブに、紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、施設での感染拡大防止と保護者にとっても安心して子どもを預けられる環境の継続を図った。 【対象施設:11施設】	
9	新型コロナウイルス ワクチン接種体 制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種に係る職員の時間外勤務手当及び休日手当を支給する。	11,983	11,983	11,983		R3.5	R4.3	休日や夕方以降も新型コロナワクチンの接種会場を設営し、市民が接種しやすい環境を整えた。	
10	安芸高田市事業継 続応援金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上減少、事業縮小等を余儀なくされた事業者に対し、事業の継続を支援するため、事業全般に広く使える資金を給付する。	26,734	26,734	26,734		R3.7	R4.2	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上の減収が20%以上の事業者に対し、事業の継続を支援した。 【給付件数:173事業者】	

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
11	指定管理者支援事業	利用料金収入のある観光振興施設の指定管理施設のうち、新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染防止のための利用制限や利用自粛、各イベントの開催中止などで利用料金が大幅に減少し、雇用や施設の維持管理に大きな影響を及ぼす指定管理者に対し、持続的な経営ができるよう利用料金の減収に対する支援を行う。	45,354	45,354		45,354		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、未だに施設利用が減少傾向にある市の観光振興施設へ、持続的な経営ができるよう支援した。 【観光振興施設数:4施設】
12	スマート農業技術実証調査助成事業	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、水稲担い手事業者の省力化、収穫量の向上、所得向上を目的に、スマート農業技術の実証調査を行う。	869	869		869		R3.5	R4.3	スマート農業技術(ドローンセンシング、レーザーレベラーほ場均平化)の実証実験を行い、現時点での技術として出来る事と出来ない事が把握できた。また、実証結果を農業者に提供することで、導入の検討に役立てることができる。
13	JR甲立駅甲迎館トイレ改修事業	トイレ使用時の水を流す際の飛沫感染防止のため、駅のトイレを和式から洋式に改修し、新型コロナウイルス感染症の対策を講じる。	1,199	1,199		1,199		R3.8	R3.10	駅のトイレを改修することで、利用者が水を流す際の飛沫感染を気にすることなく安心して利用できるようになった。
14	地方創生テレワーク推進交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に新しい働き方等の意識・行動の変容が見られることを踏まえ、地方でのサテライトオフィスの開設やテレワークを活用した移住・滞在の取組等を支援することにより、地方への新しい人の流れを創出し、活力ある地域社会の実現を図る。	49,694	49,694	37,270	12,424		R3.7	R4.3	地方への進出を受け入れる拠点施設が完成し、大都市圏に本社を構える企業をサテライトオフィス誘致する交渉が進んだ。 【地場産業振興センターラポート:テナントオフィス2施設・個人ブース3か所・会議室2部屋・トイレ男女各1施設】
15	サテライトオフィス・テレワーク等推進事業	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に新しい働き方等の意識・行動の変容が見られることを踏まえ、地方でのサテライトオフィスの開設やテレワークを活用した移住・滞在の取組等を支援することにより、地方への新しい人の流れを創出し、活力ある地域社会の実現を図る。	6,472	6,472		6,472		R3.4	R4.3	お試しオフィスの実施や企業マッチング等を促進し、サテライトオフィス誘致につながった。 【お試しオフィス2社、マッチングイベント2回等】

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
16	サテライトオフィス 等誘致事業助成金	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に新しい働き方等の意識・行動の変容が見られることを踏まえ、サテライトオフィスを開設する事業者に、開設のための費用の一部を助成する。	6,979	6,979	6,979		R3.4	R4.3	大都市圏から3社の企業誘致が実現できた。 【誘致件数3社】	
17	頑張る中小事業者 応援事業補助金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の外出機会削減要請等により売上が減少した市内の中小事業者を支援する。	2,837	2,837	1,489		1,348	R3.5	R3.9	新型コロナウイルス感染症により、売上減少等の影響を受けた地元企業に給付し、中小事業者を支援した。 【受給件数15件】
18	小中学校と家庭との遠隔授業推進事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止による学校の臨時休業等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、遠隔授業等に必要な機器等を配備する。	14,740	14,740	14,740			R3.5	R4.3	1人1台端末を家庭へ持ち帰る際の充電器、クッションケース等を購入し、遠隔授業で使用するICT機器の操作等について学校を支援するため、ICT支援員を配置したことで、臨時休業等の緊急時においても、子どもたちの学びを保障する環境を整備した。
19	小中学校における児童生徒等への感染症対策事業	小中学校における児童生徒等への新型コロナウイルス感染症への対策のため、感染症予防消耗品、備品配備、エアコン、網戸設置及び医療的ケア体制の構築する。	9,763	9,763	9,763			R3.6	R4.3	長引く感染症対策のため、日々消耗していく消毒液等の継続的な購入や換気のための網戸を設置することで、感染のリスクを最小限に抑えるように努めた。 また、医療的に細かな配慮を必要とする児童に対し、サポート体制を充実させた。
20	学校休校に伴う学校給食費返還助成事業	新型コロナウイルス感染症の発症により、臨時休校に伴う学校給食費を助成する。	123	123	123			R3.9	R4.1	新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休校等により給食を提供出来なかった場合に、保護者が負担すべき学校給食費を補助することで、保護者の負担の軽減や、学校給食の安定的な供給を図った。

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
21	修学旅行キャンセル料助成事業	都市部での新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、修学旅行先を変更したことで発生したキャンセル料の保護者へ助成する。	306	306	306		R3.6	R3.9	新型コロナウイルス感染症の感染防止の対応として、修学旅行の行き先を変更したことで発生したキャンセル料を助成し、保護者の負担を軽減した。	
22	社会教育・体育施設感染症対策事業	社会教育及び社会体育施設に新型コロナウイルス感染症対策等を講じる。また、新型コロナウイルス感染症のまん延で自宅にいる方が多いことから、貸し出し図書資料の充実を図る。	12,286	12,286	12,286		R3.6	R4.3	社会教育及び社会体育施設に網戸の新設等や、除菌機能付き空気清浄機を設置することで、利用者が安心して利用できる環境を整備した。 また、ソーシャルディスタンスを踏まえた読み聞かせの会の紙芝居・大型絵本の購入や図書資料の充実させることで、外出抑制を図るとともに、読書環境の充実を図った。	
23	幼稚園感染症対策事業	吉田幼稚園に新型コロナウイルス感染症対策を講じる。	588	588	588		R3.8	R3.12	オゾン発生装置の設置等の感染防止対策を行い、園児、教諭等の感染リスクの低減を図った。	
24	防災活動支援事業 (避難所設備整備事業)	避難所の衛生環境を保ち、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、間仕切りテント等を整備する。	5,309	5,309	5,309		R4.1	R4.2	避難所の感染症予防対策のため、二酸化炭素濃度測定器や間仕切りテント、体育施設への大型扇風機などを整備し、避難者や対応職員の感染リスクの低減を図った。	
25	電子決裁導入業務	新型コロナウイルス感染防止のためのテレワーク体制をとりつつ、滞りなく市の事業を遂行できるよう、電子決裁システムを導入する。	20,699	20,699	20,699		R3.6	R4.3	電子決裁機能を導入し、テレワーク中でも遅滞なく決裁事務が行えるようになった。 また、非対面・非接触による決裁事務も行え、職員の感染リスクの低減を図った。	

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
26	子育て支援センター等感染症対策事業	子育て支援センター及びプレイルームに、紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、新型コロナウイルス感染症対策を講じる。	771	771		771		R3.12	R4.3	子育て支援センター及びプレイルームに、紫外線殺菌灯付きロッカーなどを設置し、施設での感染拡大防止と、安心して利用できる環境を整備した。
27	保育対策総合支援事業費補助金	保育園において、園児の登降園を管理するシステムを導入し、登園、降園での感染機会を削減することで、新型コロナウイルス感染症対策を講じる。	750	750	500	250		R3.12	R4.3	保育園において、園児の登降園を管理するシステムの導入を支援することにより、施設での感染拡大防止と保護者にとっても安心して子どもを預けられる環境を整備した。 【対象施設:1施設】
28	疾病予防対策事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の感染機会削減のため、予防接種の情報について、マイナンバー制度を活用し、閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、必要なシステムを整備する。	110	110	73	37		R3.5	R3.8	予防接種の情報について、マイナンバー制度を活用し、市町村間での情報連携が容易になり、窓口の来場者が減少することで、利用者や職員などの感染リスクの低減につながった。
29	予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染機会削減のため、予防接種の情報について、マイナンバー制度を活用し、閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、必要なシステムを整備する。	154	154		154		R3.5	R3.8	予防接種の情報について、マイナンバー制度を活用し、市町村間での情報連携が容易になり、窓口の来場者が減少することで、利用者や職員などの感染リスクの低減につながった。
30	疾病予防対策事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の感染機会削減のため、健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、必要なシステムを整備する。	1,541	1,541	921	620		R4.2	R4.3	健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、市町村間での情報連携が容易になり、窓口の来場者が減少することで、利用者や職員などの感染リスクの低減につながった。

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E)			補助対象 外経費 (A) - (B)	事業 開始 年月	事業 完了 年月	効果・検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	その他 (E)				
31	健(検)診結果の利 活用に向けた情報 標準化整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染機会削減のため、健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、必要なシステムを整備する。	395	395	395		R4.2	R4.3	健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、市町村間での情報連携が容易になり、窓口の来場者が減少することで、利用者や職員などの感染リスクの低減につながった。	
32	たかみや湯の森改 修事業	新型コロナウイルス感染拡大による経済的な影響が大きいことから、市の観光需要の支柱であるたかみや湯の森(指定管理施設)の施設改修工事を行う。施設を改修することで、入込客数増を目指し、地域経済の活性化につなげる。	43,948	43,948	43,948		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症の拡大により施設利用が減少傾向にある施設の浴場設備部分で、洗い場の間隔をあげ、明るい場内にする等の感染対策も含めた施設を改修し、入込客数が増加(R4.4前年同月で3.6%増)し、地域経済の活性化を図った。	
33	救急活動感染症拡 大防止事業	救急隊員用に感染防止資器材を整備する。また、応急手当普及用にAEDリトルアンを整備する。	2,357	2,357	2,357		R3.6	R4.3	感染防止衣等で感染防止対策を講じ、救急隊員の感染リスクが低減され、救急対応に支障をきたすことがなかった。また、応急手当講習においてAEDリトルアンの数量が増えたことで、密を避け効率的に実施できた。	
合計			309,795	309,795	38,764	269,683	0	1,348		